



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月31日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社コーセー
 コード番号 4922 URL <http://www.kose.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 一俊
 問合せ先責任者 (役職名) IR課長 (氏名) 中田 仁典 TEL 03-3273-1511
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	137,291	7.8	13,667	55.7	16,232	62.2	8,736	76.0
25年3月期第3四半期	127,299	2.0	8,776	△8.7	10,009	6.3	4,964	48.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 10,796百万円 (93.8%) 25年3月期第3四半期 5,570百万円 (53.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	153.15	—
25年3月期第3四半期	86.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	176,423	127,643	67.9	2,099.17
25年3月期	173,014	119,310	64.8	1,964.85

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 119,749百万円 25年3月期 112,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	21.00	41.00
26年3月期	—	21.00	—		
26年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	5.5	14,500	22.2	16,300	13.0	9,000	33.9	157.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	60,592,541株	25年3月期	60,592,541株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,546,652株	25年3月期	3,545,676株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	57,046,468株	25年3月期3Q	57,435,408株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）

事業区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
化粧品	95,098	74.7	99,774	72.7	4,676	4.9
コスメタリー	30,844	24.2	36,282	26.4	5,437	17.6
その他	1,357	1.1	1,234	0.9	△122	△9.0
売上高計	127,299	100.0	137,291	100.0	9,991	7.8

区分	前第3四半期 累計		当第3四半期 累計		前年同期比較	
	金額 (百万円)	売上比 (%)	金額 (百万円)	売上比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	8,776	6.9	13,667	10.0	4,891	55.7
経常利益	10,009	7.9	16,232	11.8	6,222	62.2
四半期純利益	4,964	3.9	8,736	6.4	3,772	76.0

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）における日本経済は、消費マインドや雇用・所得環境の改善等を背景に個人消費が持ち直しつつあるなど、緩やかな景気回復の動きが見られました。化粧品業界におきましては、平成25年度11月までの経済産業省化粧品出荷統計（暦年）によりますと、販売個数は前年同期と比べ減少したものの、販売金額は増加しました。

このような市場環境の中、当社グループは、「基幹ブランド事業の収益性拡大」、「成長ドライバーへの注力」、「経営基盤の強化」の3つを基本方針に掲げ、全社一丸となって新たな成長軌道に乗せる「攻めの改革」を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高が化粧品事業とコスメタリー事業で前年を上回り、前年同期比7.8%増の137,291百万円（為替の影響を除くと前年同期比5.6%増）となりました。なお、連結売上高に占める海外売上上の割合は12.0%となります。

利益につきましては、積極的な広告宣伝・販売促進活動を展開したことによる増収効果、及び原価低減の効果等により、営業利益は13,667百万円（前年同期比55.7%増）となりました。また、円安による為替差益の発生や有価証券償還益などもあり、経常利益は16,232百万円（同62.2%増）、四半期純利益は8,736百万円（同76.0%増）となりました。

化粧品事業につきましては、国内では、高級化粧品を扱う㈱アルビオンが10月に発売した新製品効果等により業績を拡大したほか、各種プロモーションを通じて新たな顧客層を獲得した「雪肌精」に加え、「アスタブラン」などのスキンケアブランドも好調に推移しました。海外においては、収益性の改善に向けた構造改革を推進するとともに、ネット通販や免税店など新たな販路の開拓に取り組みました。これらの結果、当事業の売上高は99,774百万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は12,223百万円（同35.5%増）となりました。

コスメタリー事業につきましては、一般品流通を販路とするコーセーコスメポート㈱の主要ブランドが引き続き好調だったほか、9月にセルフ販売へと全面リニューアルした「ヴィセ」の売上が拡大したことにより、売上高は36,282百万円（同17.6%増）、営業利益は3,629百万円（同87.2%増）となりました。

その他の事業につきましては、アメニティ製品の販売やOEM生産の受注が減少した結果、売上高は1,234百万円（同9.0%減）、営業利益は538百万円（同1.0%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月31日に発表しました連結業績予想は変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,903	35,319
受取手形及び売掛金	24,828	24,811
有価証券	24,093	18,968
金銭の信託	12,000	12,000
商品及び製品	11,101	12,269
仕掛品	1,292	1,350
原材料及び貯蔵品	8,806	10,026
繰延税金資産	4,093	3,046
その他	1,197	1,706
貸倒引当金	△250	△271
流動資産合計	115,067	119,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,672	30,910
減価償却累計額	△18,851	△19,485
建物及び構築物（純額）	11,820	11,425
機械装置及び運搬具	12,610	12,777
減価償却累計額	△10,838	△10,987
機械装置及び運搬具（純額）	1,772	1,790
工具、器具及び備品	30,687	31,448
減価償却累計額	△26,188	△26,956
工具、器具及び備品（純額）	4,498	4,492
土地	16,935	16,995
リース資産	1,049	1,123
減価償却累計額	△437	△565
リース資産（純額）	612	557
建設仮勘定	58	226
有形固定資産合計	35,698	35,488
無形固定資産		
ソフトウェア	1,196	1,099
その他	1,879	3,560
無形固定資産合計	3,075	4,660
投資その他の資産		
投資有価証券	7,560	6,618
繰延税金資産	8,413	7,662
その他	3,388	2,936
貸倒引当金	△188	△170
投資その他の資産合計	19,173	17,046
固定資産合計	57,947	57,195
資産合計	173,014	176,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,274	13,445
短期借入金	4,356	843
リース債務	180	176
未払金	5,940	6,116
未払費用	7,297	4,470
未払法人税等	3,181	2,230
未払消費税等	632	847
返品調整引当金	1,717	1,625
その他	625	2,053
流動負債合計	35,206	31,808
固定負債		
リース債務	464	407
退職給付引当金	14,985	13,518
役員退職慰労引当金	2,698	2,718
その他	349	326
固定負債合計	18,497	16,971
負債合計	53,704	48,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,848	4,848
資本剰余金	6,390	6,390
利益剰余金	109,333	115,674
自己株式	△9,076	△9,079
株主資本合計	111,495	117,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	799	1,164
為替換算調整勘定	△206	751
その他の包括利益累計額合計	592	1,915
少数株主持分	7,221	7,894
純資産合計	119,310	127,643
負債純資産合計	173,014	176,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	127,299	137,291
売上原価	31,583	33,258
売上総利益	95,715	104,032
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	7,901	8,330
販売促進費	25,343	27,261
運賃及び荷造費	4,733	5,052
給料及び手当	27,765	27,903
退職給付費用	978	946
法定福利費	3,952	4,143
減価償却費	1,715	1,834
その他	14,547	14,892
販売費及び一般管理費合計	86,939	90,365
営業利益	8,776	13,667
営業外収益		
受取利息	112	157
受取配当金	138	179
特許実施許諾料	43	38
有価証券償還益	—	711
為替差益	891	1,356
雑収入	146	174
営業外収益合計	1,332	2,616
営業外費用		
支払利息	37	25
有価証券償還損	30	—
雑損失	31	25
営業外費用合計	99	51
経常利益	10,009	16,232
特別利益		
固定資産売却益	134	5
投資有価証券売却益	4	—
特別利益合計	138	5
特別損失		
固定資産処分損	93	73
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	2	1
事業整理損	—	199
その他	14	—
特別損失合計	110	275
税金等調整前四半期純利益	10,038	15,962
法人税、住民税及び事業税	2,859	4,897
法人税等調整額	1,805	1,613
法人税等合計	4,665	6,510
少数株主損益調整前四半期純利益	5,373	9,451
少数株主利益	408	714
四半期純利益	4,964	8,736

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,373	9,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	227	367
為替換算調整勘定	△30	977
その他の包括利益合計	196	1,345
四半期包括利益	5,570	10,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,171	10,059
少数株主に係る四半期包括利益	398	737

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	95,098	30,844	125,942	1,357	127,299	—	127,299
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	869	869	△869	—
計	95,098	30,844	125,942	2,226	128,169	△869	127,299
セグメント利益	9,020	1,939	10,959	543	11,503	△2,727	8,776

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメント間取引消去	△56
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,670

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

(単位:百万円)

日本	アジア	その他	計
113,188	13,782	328	127,299

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	化粧品事業	コスメタリー 事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	99,774	36,282	136,056	1,234	137,291	—	137,291
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	508	508	△508	—
計	99,774	36,282	136,056	1,743	137,799	△508	137,291
セグメント利益	12,223	3,629	15,853	538	16,391	△2,724	13,667

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アメニティ製品事業・不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、以下のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメント間取引消去	△20
各報告セグメントに配分していない全社費用	△2,704

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用及び基礎研究費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失、又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、重要な事項はありません。

3. 地域に関する売上高情報

（単位：百万円）

日本	アジア	その他	計
120,852	16,035	402	137,291